午後試験

問1

出題趣旨

情報システム開発において,オブジェクト指向の技法が用いられることが多くなっている。 アプリケーションエンジニアには,業務要件を理解した上でそれらを分析,モデル化し,UML などを用い て設計する能力が求められる。 本問ではインターネットを利用した書籍販売システムを例にとり,アプリケーションエンジニアに要求され

本問ではインターネットを利用した書籍販売システムを例にとり、アフリケーションエンシニアに要求される、オブジェクト指向分析に関する能力を評価する。

設問				備考					
設問1		а	ISBN						
	b	パスワ							
		С							
	d	注文I							
設問 2	殳問 2 (1) e 在庫数								
		f	仮引当	仮引当済数					
		g	引当泽	教	順不同				
	(2)	注ゴ	て内容						
設問3		在廬							
設問4	(1)	発i	発送先 ID						
	(2)								
				発送先情報 顧客					
				(属性省略)					

問2

出題趣旨

業務システムの移行時に,業務の安定稼働を考慮して,現システム,新システムの並行稼働処理を行う場合 がある。

アプリケーションエンジニアには,並行稼働処理における業務運用設計の能力,システム機能設計の能力が 求められる。

本問では家電量販店の販売システムを例にとり,アプリケーションエンジニアに要求される,業務システムの並行稼働処理における業務運用設計,システム機能設計に関する能力を評価する。

設問			備考		
設問 1	最初の処理		現本部サーバと新本部サーバの商品マスタを同期させる。		
	2 番目の処理		新本部サーバから新店舗サーバに商品マスタを送信する。		
設問 2	マスタ名		配送センタ在庫マスタ		
	理由		マスタ上の在庫数が正しい値でなくなるから		
設問 3	а	配送承りE	3	临天日	
	b	配送承りば	請名	順不同	
	С	配送指示ラ			
設問 4	補充発注データが現本部サーバに残り,入庫完了入力ができないから				

問3

出題趣旨

業務システムの構築に当たっては,日中の基幹業務処理や検索機能の開発のみならず,業務終了後のバッチ 処理を含めたシステム全体の設計を行っていく必要がある。特に,データの状態遷移に関しては,システム全 体で整合性を保ちながら設計されることがシステム構築の重要な鍵となってくる。

アプリケーションエンジニアには,システム全体のデータの整合性を確保しながら,最適な機能構成及び処 理構成を設計することによって,品質が高く保守性の高いシステムを構築することが求められる。

本問では銀行の顧客管理支援システムを例にとり,要求仕様を基に,基幹業務で使用されるデータを業務終 了後の日次処理や月次処理などで更新するケースを用いて,アプリケーションエンジニアに要求される,シス テム全体の整合性を確保するための総合的なシステム設計能力を評価する。

設問			備考				
設問 1		a 顧客番	顧客番号				
		b 重点区	重点区分				
		c 口座列	口座残高				
		d 取引種	取引種類				
		e 1	1				
		f 0*	0* 又は 01				
設問 2		顧客・担当	顧客・担当者テーブル 又は 担当者テーブル				
設問 3		重点区分#					
		る。	నె.				
設問4	(1)	最初の処	理番号	(4)			
		2 番目の処	し理番号	(5)			
		3番目の処	し理番号	(2)			
	(2)	処理番号	(2)				
		目的	重点顧客	以外の顧客の重点区分に " 通常 " を設定すること			
設問 5		テーブル名	ーブル名 案件テーブル				
		属性名	担当者	· · 番号			
		検索機能	案件情	報検索			

問4

出題趣旨

事業環境の変化に伴う情報システムの見直し・変更は,企業においてよく見られることである。 アプリケーションエンジニアには,業務要件の変更に伴う入出力や処理内容のシステム変更の設計能力が求 められる。

本問では販売管理システムの見直しを例にとり,アプリケーションエンジニアに要求される,関連システム とやり取りすべき情報の分析能力,現状システムの変更に対する処理設計,出力設計,ファイル設計などのシ ステム設計能力を評価する。

設問			備考		
設問 1			工場製品在庫		
			生産予定		
設問2	設問 2		亘される処理	出荷指示処理で在庫更新及び売上計上をしないように変更	
			≤変更内容		
		追力	口される処理	出荷報告処理を追加し,在庫更新及び売上計上を行う。	
		と処理内容			
設問 3	(1)	請才	ネ書をなくし ,	3枚複写伝票にする。	
	(2)	а	¥3,200,000		
		b	¥4,800,000		
		С	消費税等		
		d	¥5,040,000		
		е	¥5,340,000		
設問4	(1)	f 売上ファイル			
(2) 得意先マスタは納品先ごとに管理されており,請求先とは異なるから				h品先ごとに管理されており,請求先とは異なるから	